

## 遺伝子の時代と遺伝カウンセリング

ヒト・ゲノムの解析が進み、ゲノム・遺伝情報を利用した遺伝子医療、遺伝薬理学情報に基づいたテーラーメイド医療や新たな医薬品開発研究、再生医療といったものが実用化しつつある現在は、遺伝子の時代に適合した新しい遺伝カウンセリングの重要性が叫ばれています。遺伝カウンセラーも、先端医療研究に対応できる高度な専門的知識、技術ならびにコミュニケーション能力をもち、クライアント、患者、家族などの立場をじゅうぶんに理解することが求められています。そして遺伝子医療から得られる情報を有効に役立てるように、倫理的・社会的側面も配慮しつつクライアント、患者やその家族の側に立って援助する必要があるでしょう。

### 遺伝カウンセリング総論

- ・ 遺伝カウンセリングとは何か、あるいは何でないのか (2015年3月20日)
- ・ 遺伝カウンセリングとはなにか (2014年12月23日)
- ・ 遺伝カウンセリングの限界 (2014年9月29日)
- ・ "The way to do is to be" (2014年8月10日)
- ・ 「カウンセリング」ということばで「遺伝カウンセリング」をおきかえることはできない (2013年11月29日)
- ・ 産婦人科医の遺伝カウンセリングへのかかわり (2012年5月26日)

### 遺伝カウンセリング各論

- ・ X染色体連鎖劣性(伴性劣性)遺伝の遺伝カウンセリング (2015年7月17日)
- ・ 経験的再発危険率について (2015年2月10日)
- ・ 染色体異常と遺伝疾患 (2013年2月10日)
- ・ 染色体均衡型三方向転座(three-way translocation)の遺伝カウンセリング (2012年9月9日)
- ・ 染色体異常 - 次回妊娠へのアドバイス (2012年5月23日)
- ・ 各論のレジュメ2(アペール症候群, 自閉症スペクトラム)
- ・ 各論のレジュメ1(ミトコンドリア病, 脊髄筋委縮症, 遺伝性腎疾患, 筋強直性ジストロフィー)

### 出生前診断

- ・ [出生前診断総論 \(2015年5月4日\)](#)
- ・ [「妊娠初期超音波と新出生前診断」序文より \(2014年3月30日\)](#)
- ・ [The tentative pregnancy \(仮の妊娠\) \(2013年2月15日\)](#)
- ・ [超音波診断の本質はどこにあるのか - 胎児医療のための疾患単位の検討 \(2012年7月30日\)](#)
- ・ [羊水検査のカウンセリングでもっともだいじなこと \(2012年7月14日\)](#)
- ・ [二分脊椎の出生前診断の告知および妊娠分娩ケアの現状 - 両親のアンケート調査より \(2012年4月19日\)](#)
- ・ [妊婦健診で先天異常が見つかったときの対応とケア \(2012年4月13日\)](#)
- ・ [胎児奇形の診断を受けた両親のためのケア - 遺伝カウンセリングと出生前診断 \(2012年3月28日\)](#)
- ・ [妊娠中に発見された児の異常 - 予期せぬ結果をどう伝えるか \(2011年7月23日\)](#)

#### 流死産・中絶・新生児死亡について

「[流死産・中絶・新生児死亡について](#)」は、[こちら](#)に移動しました

#### 地域遺伝カウンセリング

- ・ [日本医師会第7次生命倫理懇談会 - 「遺伝子医学と地域医療」についての報告 \(2014年12月14日\)](#)
- ・ [第20回遺伝相談\(医師\)カウンセラー研修会の思いで \(2013年6月2日\)](#)
- ・ [仙台市の遺伝カウンセリング事業について \(2012年9月29日\)](#)
- ・ [地域中核病院での遺伝カウンセリングの取り組み \(2012年5月19日\)](#)
- ・ [地域遺伝カウンセリングとは何か \(2012年4月24日\)](#)
- ・ [曲がり角にたつ地域遺伝カウンセリングサービス \(2011年7月20日\)](#)

#### 妊娠と薬カウンセリング

- ・ [「妊娠と薬カウンセリング」の目的 \(2012年9月21日\)](#)

- ・ [妊娠中のアセトアミノフェンの使用について \(2012年8月12日\)](#)
- ・ [妊娠中の薬のリスク評価とリスク管理 \(2012年7月7日\)](#)

## 放射線被曝カウンセリング

福島第一原発の事故を契機として、多くの妊婦が被曝のリスクについて強い不安を抱いています。原発事故に対する妊婦さんの不安には想像以上に深刻なものがあり、それをケアしなければならない医師もしばしば苦慮しています。妊娠中の被曝の問題に関してきちんとした知識を持ち、かつ適切なカウンセリングができることが、今、医師には求められています。

- ・ [原発事故後の福島の先天異常率は全国と有意差なし \(2014年8月6日\)](#)
- ・ [【編著】千代豪昭,【執筆協力】古川洋一,室月淳,及川友好「放射線被ばくへの不安を軽減するために 医療従事者のためのカウンセリングハンドブック - 3.11.南相馬における医療支援の記録 -」のご紹介 \(2014年5月11日\)](#)
- ・ [Destroyed perinatal care after Fukushima nuclear power plant disaster and its present recovering under several supports \(March 30, 2014\)](#)
- ・ [南相馬の放射線健康カウンセリング活動で自分自身をみつめなおした \(2013年11月7日\)](#)
- ・ [原発事故が及ぼす子どもへの影響 \(仁志田博司先生\) \(2013年2月24日\)](#)
- ・ [放射線カウンセリングで気になっていること \(2013年1月27日\)](#)
- ・ [環境省による福島「全ゲノム解析」プロジェクトに賛同します \(2012年9月22日\)](#)
- ・ [「こころの被曝」 \(2012年9月2日\)](#)
- ・ [南相馬市立病院での放射線健康カウンセリング外来の立ち上げ \(2012年6月24日\)](#)
- ・ [放射線の遺伝的影響はない \(2012年4月3日\)](#)
- ・ [「3.11」の後で人々の柔軟で現実的な判断をどう引き出していくか - 「妊娠と放射線被曝」カウンセリング \(2012年3月24日\)](#)
- ・ [MTPPro 記事「現在の被ばくレベルで中絶する必要ない」を読んだ個人の雑感 \(2011年5月17日\)](#)
- ・ [妊娠と被曝に関するリンク](#)

## 臨床倫理・生命倫理に関する問題

- ・ [生きること \(2015年7月18-20日\)](#)

- ・ [選択的人工妊娠中絶禁止の根拠または無根拠 \(2014年4月12日\)](#)
- ・ [シモーナ・スバラコ「誰も知らないわたしたちのこと」解説全文 \(2013年11月14日\)](#)
- ・ [非侵襲的出生前遺伝学的検査 \(NIPT\) に関する生命倫理的考察 \(2013年2月25日\)](#)
- ・ [医療者には良心に基づいて人工妊娠中絶を拒否する権利があるか \(2013年2月3日\)](#)
- ・ [エゴイズムのかなたに \(2012年9月9日\)](#)
- ・ [出生前診断におけるご夫婦の「明らかに好ましくない選択」について考える \(2012年8月5日\)](#)

#### 函館のロングフルバース/ライフ訴訟について Click!!

- ・ [2014年6月5日函館地裁判決を受けて \(2014年6月7日\)](#)
- ・ [日本初のロングフルライフ訴訟? \(2014年4月18日\)](#)
- ・ [「出産するか人工妊娠中絶するかを自己決定する機会を奪われた」訴訟における問題の本質とは \(2013年6月1日\)](#)
- ・ [「出産するか人工妊娠中絶するかを自己決定する機会を奪われた」損害賠償請求に感じる違和感 \(2013年5月21日\)](#)

-----  
 ご感想ご意見などがありましたらぜひメールでお聞かせください  
 アドレスは murotsuki に yahoo.co.jp をつけたものです

[室月研究室トップに戻る](#)

[フロントページに戻る](#)

カウンタ 10720 (2011年7月20日より)